

## 全日本サーフキャスティング連盟 大阪協会 5 月度理事会議事録

平成 22 年 5 月 19 日 (水) 午後 7 時～

於：大阪産業創造館 6 階会議室 E 出席クラブ 42 クラブ(欠席無し)

## ■池田協会長挨拶

先日の大阪協会オープン大会に関してはご協力頂き有り難うございました。この大会は、一般の方と交流をはかり、いずれは会員になって頂きたいとの思いであり次年度も続けていきたい。今回の大会は、吉本氏の追悼大会であり、ヒラメの稚魚を 3,000 匹放流しました。

- ・藤原副会長を議長として 19 時 05 分議事に入る。

## 第 1 号議案 全日本サーフキャスティング連盟本部 5 月度常任理事会報告 (池田協会長)

(連盟議事録から転載)

日時：平成 22 年 5 月 12 日 (水) 16 時 02 分～18 時 03 分

場所：新大阪丸ビル新館 4 階 402 号会議室

## ■議題 1

全日本キャスティング協会対抗戦終了報告 PT 愛媛協会

- ・競技参加は 12 協会 26 チームプラス 1 名の合計 105 名であった。競技中に、ファールした錘が車に接触する事故があった。後日、車の所有者側から軽微であるということで、修理不要との連絡で事なきを得た。
- ・連盟会長より、事故について次回からは駐車区域であっても錘が飛んでくると予測される地点には車を置けない措置を取るよう要請があった。
- ・大会終了後に清掃をおこなったが、B コート側にゴミの放置が目立った。SC 用具の積み込みをしていた香川協会に片付けを願い、大変ご迷惑をお掛けした。SC に限らず自分で出したゴミは自分で持ち帰ると言う基本ルールを徹底していただきたい。
- ・前日に広島協会の会員さんに草刈作業をしていただいたが、その方達の昼食弁当が無かった件について今回のこともあるので、今後の措置について確認がある。
- ・連盟会長の回答では、SC に限らず明らかに PT 作業に要する経費は連盟が負担すると決まっている。しかし、SC 行事は会場整備 (草刈) する協会と PT を担当する協会が違うことが殆どである。したがって今回の件は双方の確認不足が原因では無いかと思う。
- ・松井 SC 部長より、対抗戦で 4 件の日本記録が達成された。本会に於いて承認を願うと要請がある。

## 【申請記録】

ST 種目 (団体) 北海道チーム

井森哲也	恵庭サーフ	平均	180.99m	
池田晴彦	はこだてサーフ	〃	180.46m	
橋野亮平	北海サーフ	〃	176.02m	
菅原 隆	札幌サーフ	〃	172.89m	合計 710.36m

ST 種目 (団体) 兵庫協会 A チーム

村田 悟	神戸投翔会	平均	195.40m	
船曳正義	西宮天狗クラブ	〃	182.68m	
磯野 涉	神戸中央サーフ	〃	170.70m	
永谷嘉三	西宮天狗クラブ	〃	161.40m	合計 710.18m

ポイント種目 (団体) 愛媛協会チーム

別府 準	三島サーフ	3 投合計	9.16m	
山西邦男	道後サーフ	〃	12.17m	
荒井慶樹	四国投友会	〃	4.74m	
村上 一	四国投友会	〃	7.85m	合計 33.92m

ポイント種目最速 広島協会  
谷川康則 呉サーフ 0.15m

・上記記録は出席者全員の拍手にて全て日本記録として承認された。

注・SC 協会対抗戦の成績はホームページに掲載いたします。

#### ■議題 2

第 92 回全日本キス投げ釣り選手大会 PT 長崎協会

・バッジデザインに 3 点の応募があり、出席者全員の挙手による方法で、兵庫協会・神戸中央サーフの吉川隆康さんの作品を採用することに決定した。古川さんには金バッジを進呈し、応募者全員に全日本サーフオリジナルボールペンを贈呈いたします。

#### ■議題 3

第 33 回東西投げ釣り選抜 100 人の会 PT 本部/中部協会

・会場担当の木村中部協会長より、競技会場付近には会員が待機し、進入案内をおこなう。また競技会場として 1.2 キロの間に、A～E の 5 ブロックを確保する。尚、大会本部は C ブロックの前に設置する。

・大田事務局長より、今回のホテルは JR 弁天島駅近くに位置し、便利であるが駐車場が小さいので、満車の場合はホテル裏に市営駐車場を利用してほしい。

尚、市営駐車場は有料であるが、100 人会参加者には無料券をお渡しする。

・メーカー競技会優勝者を 100 人会に案内する件について現時点ではサンライン社競技会優勝者の方より参加希望の連絡が届いている。

・関連として上記優勝者は元全日本サーフ会員であったが参加に支障は無いのかと質問がある。

・連盟会長の回答では、元会員であっても優勝者に案内する原則を変えることは難しい。但し、元会員の場合は退会の経緯もあるので、当該協会長の意見を尊重して判断する必要はある。その上で、余程の欠格事項が無ければ優勝者の意思を優先する。

・各協会に案内する書類の中で、前年度の参加数を記しているものがあるが、これは数字通りでなくてはいけないのかと質問がある。

・上記については、参考として前年度の参加数を表しているだけであり、拘る必要は無い。したがって現状の参加選手の総数においては増減ともに自由である。

#### ■議題 4

第 42 回クラブ対抗キス投げ釣り選手権大会 PT 大阪協会

・5 月 11 日に連盟会長、伊達編集次長の三名で、京丹後市長を表敬訪問した。今回は参議院選挙の投票日と重なるのではないかと予測されている。その場合、休憩などに使用している現在の建物は投票会場として使用すると伺っている。したがって代替場所などについて相談した。その結果、同一敷地内にある市の施設を使用させていただくことが確約された。訪問後に市職員さんの案内で代替施設も下見してきました。

#### ■議題 5

'10 年度クリーンアップ事業について 渡辺環境部長

・'10 年度実施予定報告書、アンケートまとめ、ホームページ掲載要領の各資料が配布された。中で、アンケートについて 17 協会から回答があり、清掃については 50%以上の協会が意識している。その内 70%の協会は実施している。市町村の回収協力についても 50%は協力を得ている。

・ホームページについては協会長の海浜清掃に対する取り組みなどを 200 字以内にまとめ 5 月末までに環境部長まで提出願う。また実施写真は清掃終了後 1 週間以内に同部または広報部までメール添付にて提出いただきたい。

#### ■議題 6

その他

\*密航者の進入を防止する目的にて実施された SOLAS 条項だが、貨物船などの入港が無いときに限り、釣り場として開放してくれるよう、管理先に陳情すれば全てでは無いが了解を得られるケースもある。

\*台湾 SC 参加・北海道 SC 視察について

- ・連盟会長の報告および説明がある。訪台については松井 SC 部長、菅原北海道協会長、井森恵庭サーフ会長の 4 名が参加した。台湾選手の SC に傾ける情熱を大きく感じた。一方事故防止についてはまだまだ対策を講じる必要がある。いずれにしても全日本サーフとしても求められる協力には可能な限り応じ、台湾の SC 競技が発展することを願う。
- ・北海道視察については 6 月に SC 部長同行で出向く。視察目的は記録公認の SC 大会は連盟主催である二大会すなわち広島で開催している時に限られている。SC 競技が盛んにおこなわれている北海道の選手には、大きな負担が生じることで不本意な思いで参加を断念していると聞く。釣り大会には無い事情であり、全国組織を標榜している以上、全ての会員に記録達成の機会を持っていただく必要はある。そのような事由で、北海道に於ける SC 状況などの視察をおこない、連盟行事としての開催有無を常任理事会に諮りたい。尚、既に終了している訪台と北海道視察に関連する、SC 部長の経費についてだが、台湾との窓口は SC 部長であり、先方からの SC 部長訪台意向も強くあった。現状経費は SC 部長に立て替えていただいているが、本会にて正式承認を得てから支払いをおこないたい。

※本会は台湾および北海道視察を含み松井 SC 部長の諸経費について連盟負担とすることを出席協会長多数の拍手により承認した。

#### ■大物システム変更について

- ・池田システム担当委員の説明では PW 入力画面にテロップで三件の事項を流しているの確認いただきたい。
- ・会員の移籍にともない協会記録まで移籍している問題について開発会社であるアイクラフトに修正依頼をおこない近日中に修正が完了すると報告を受けている。
- ・としだ大物部長より、写真申請に不備が見られる。各協会の大物部では写真申請の規定を遵守するよう指導していただきたい。また新規入会者に対する「大物対象魚図鑑」が販売されていない。大物運営の原資ともなるので、購入促進を図っていただきたい。

#### ■ライフジャケット受注について

- ・薦資材部長より、連盟が推奨している自動膨張式ライフジャケットの受注状況が報告された。現在ベストタイプ 80 着、ウエストタイプ 150 着の注文が届いている。尚、即応を図るため連盟ロゴのみ記入したものを 5 着（ベストタイプ青色）在庫する。
- ・資材部関連として連盟ワッペン（シール仕様）に経年劣化による粘着力不足が見られる。したがって新しく耐候型のシールを作成する。尚、販売価格は現状の価格と同じ 300 円とする。
- ・連盟会長より、劣化したシールだが、廃棄処分をする前に、希望者には無料で進呈する。希望協会は早めに資材部まで連絡すること。

#### ■大阪協会より

- ・5 月 16 日に開催する大阪協会オープン大会は故吉本克己前協会長の追悼大会として併催する。そのおり、故人のご家族から賜った基金にて稚魚（ヒラメ 3 千匹）の放流をおこなう。尚、行事に対して各協会より協賛品を賜りました。この場に於きましてもお礼申し上げます。

#### ■兵庫協会長より

- ・4 月 18 日に開催いたしました協会 45 周年記念釣り大会には各協会から多数のご参加、協賛品の寄贈をいただきました。今後とも一層の精進を図り、兵庫協会発展のため努力いたしますと谷後協会長の謝意が述べられた。
- ・'10 年度全日本 SC 選手権大会 PT である兵庫協会より、要項案と参加申し込み用紙が配布された。大会の詳細については要項案で説明している。申し込みの締め切りは 9 月 5 日（日）とし、参加費の納入方法は現金書留とする。尚、参加申し込みの用紙は連盟ホームページからダウンロードしてほしい。また大会要項についてもホームページに掲載する。
- ・松井 SC 部長より、SC 選手権大会から新形状の錘に切り替えておこなうと報告された。
- ・SC 北陸オープンの参加申し込みは 5 月 20 日（木）が締め切りです。参加希望者は期日までに本部 SC 部まで申し込んでください。

#### ■編集部より

- ・連盟会長より、先に配布した 45 周年記念誌に修正すべき箇所が多々あることが判明した。修正箇所に該当する関係者にはお詫び申し上げます。

- ・伊達編集次長から、修正の措置として貼り付け用のシールを作成すると報告があり、これを常任理事会は了承した。
- ・各協会ではクラブ名や会員名などの点検をおこなっていただき、修正箇所がありましたら、文書にして 7 月常任理事会に提出していただきたい。
- ・45 周年記念祝賀会の写真を CD-R にまとめ本会出席者に配布した。

■事務局より

- ・連盟推奨冊子である故小西和人氏の自伝「楽しみを釣る」の注文状況ですが、現時点で 178 冊である。中で注文ゼロ 13 協会ある。全日本サーフの恩人でもある方です。特にゼロは大変残念です。是非とも購入していただくよう PR をしていただきたい。
- ・連盟会長より、時代の経過とともに名誉会長を知る会員さんも少なくなっている。この辺りが販売不振の要因と思われる。しかし連盟会員であれば組織の成り立ちなどに興味があると思う。一読していただければその辺りが瞭然となる内容で網羅されている。購入促進には協会長さんの力が大きく必要です。再度のご説明を会員さんにしていただくとともに協会行事の副賞としても活用していただきたい。

■協会イベントについて

- ・前島鳥取協会会長より、連盟 45 周年祝賀会に出席されたメーカーさんの詳細を開示願いたい。目的は出席のお礼と自協会イベント協賛の依頼なども兼ねての要望であるとのこと。
- ・連盟会長より、昨今の経済情勢や相手のある情報開示には慎重を期する必要がある。したがってその辺りを踏まえて可能な限り要望にお応えしたい。

**第 2 号議案 全日本 SC 協会対抗戦の結果報告（小山 SC 部長）**

- ・5 月 9 日に開催された SC 協会対抗戦について、ST の 1 チームで参加を行った、成績は 15 チーム中 12 位であったとの報告があった。
- ・10 月 17 日に全日本選手権大会の要項案が出ているので参加希望者は 8 月中に申込をしてほしい旨要請があった。

**第 3 号議案 第 6 回大阪協会オープン大会について（池田協会長）**

- ・本日、参加申込を受け付けている。一般参加は、5 月 9 日までに事務局まで申込してほしい。

**第 4 号議案 第 9 2 回全日本キス大会について（沢田広報部長）**

- ・申込についての説明行った、締切は来月の理事会で受け付ける旨報告があった。

**第 5 号議案 第 4 2 回クラブ対抗キス大会について（沢田広報部長）**

- ・要項の配布説明と、今回も、大阪協会が PT でするので、ご協力をお願いします。参加締切は 6 月理事会で行う旨報告があった。

**第 4 号議案 ライフジャケットの注文について（養老資材部長）**

- ・本日、注文を受け付けているのでよろしくお願ひしたい。納品まで 2~3 ヶ月と聞いているので代金については、後日連絡をするとの依頼があった。

**その他**

- ・湯浅大物事務局長より、大物申請システムより、バッチ箱用のラベルの打ち出しが可能となった点についての報告があった。
- ・沢田広報部長より、協会ホームページ用に春季大会の写真を多く寄贈頂いたお礼があった。
- ・池田協会会長より、大物トーナメントについて、今後企画していく中で、何人かを指名させて頂く旨要請があった。

19 時 50 分閉会